

## 令和7年度 学校評価(生徒アンケート)

◎そう思う ○どちらかといえばそう思う △どちらかといえばそう思わない ×そう思わない

アンケート項目	評価	1年	2年	3年	全校	肯定的評価
学校のめあてや目標を知っている	◎	44%	55%	56%	52%	88.2%
	○	39%	35%	34%	36%	
	△	15%	6%	7%	9%	
	×	2%	3%	3%	3%	
進んで学習に取り組んでいる	◎	40%	40%	49%	43%	86.5%
	○	50%	46%	34%	43%	
	△	6%	14%	15%	12%	
	×	4%	0%	2%	2%	
授業は、わかりやすい	◎	64%	51%	46%	53%	95.5%
	○	31%	45%	51%	43%	
	△	2%	5%	3%	3%	
	×	4%	0%	0%	1%	
家庭で宿題や課題等、家庭学習に励んでいる	◎	65%	52%	51%	56%	83.7%
	○	25%	32%	26%	28%	
	△	6%	14%	18%	13%	
	×	4%	2%	5%	3%	
友達を大切にしている	◎	71%	83%	85%	80%	98.3%
	○	29%	15%	12%	18%	
	△	0%	2%	2%	1%	
	×	0%	0%	2%	1%	
自他の命を大切にし、感謝の気持ちを持って生活している	◎	71%	68%	74%	71%	98.3%
	○	27%	32%	23%	28%	
	△	2%	0%	2%	1%	
	×	0%	0%	2%	1%	
健康に気をつけて生活している（食事、運動、睡眠）	◎	39%	54%	48%	47%	86.5%
	○	50%	31%	39%	39%	
	△	12%	12%	7%	10%	
	×	0%	3%	7%	3%	
先生方は自分の良さや頑張りを認めてくれる	◎	64%	51%	64%	59%	95.5%
	○	31%	46%	31%	37%	
	△	4%	3%	5%	4%	
	×	2%	0%	0%	1%	
先生方はいじめがあったとき、よく話を聞いて対応してくれる	◎	87%	66%	66%	72%	97.2%
	○	10%	31%	33%	25%	
	△	4%	2%	0%	2%	
	×	0%	2%	2%	1%	
学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれる	◎	79%	69%	64%	70%	98.9%
	○	19%	31%	34%	29%	
	△	2%	0%	0%	1%	
	×	0%	0%	2%	1%	
事故にあわないように気をつけて生活している	◎	69%	74%	75%	73%	96.6%
	○	29%	25%	18%	24%	
	△	2%	2%	5%	3%	
	×	0%	0%	2%	1%	
学校の施設・設備は整っている	◎	42%	48%	44%	45%	91.6%
	○	54%	45%	43%	47%	
	△	2%	5%	13%	7%	
	×	2%	3%	0%	2%	
保護者や地域の方と行う教育活動は充実している	◎	39%	45%	46%	43%	82.6%
	○	42%	40%	36%	39%	
	△	14%	9%	13%	12%	
	×	6%	6%	5%	6%	

生徒を対象に実施したアンケートの結果を昨年度(令和6年度)等と比較し、令和7年度の傾向を総括します。

・肯定的評価(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)が最も上昇した項目は、『学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて 対応してくれる』(+1.5P)でした。このほか上昇した項目は、『友達を大切にしている』『自他の命を大切にし、感謝の気持ちを持って生活している』『先生方はいじめがあったとき、よく話を聞いて対応してくれる』の3項目でした。また、肯定的評価が90%以上の項目は、8項目(うち95%以上7項目)でした。3年連続で上昇した項目は、3項目でした。

・一方、低下した項目は、『学校のめあてや目標を知っている』(-5.4P)、『進んで学習に取り組んでいる』(-2.8P)、『授業は、わかりやすい』(-1.3P)、『家庭で宿題や課題等、家庭学習に励んでいる』(-0.7P)、『健康に気をつけて生活している』(-2.3P)、『先生方は自分の良さや頑張りを認めてくれる』(-1.3P)、『事故にあわないように気をつけて生活している』(-1.8P)、『学校の施設・設備は整っている』(-0.4P)、『保護者や地域の方と行う教育活動は充実している』(-0.3P)の9項目でした。

・『進んで学習に取り組んでいる』『家庭学習に励んでいる』等の学習に関する否定的評価(『どちらかといえばそう思わない』『そう思わない』)が、それぞれ1年(10P)2年(14P)3年(17P)、1年(10P)2年(16P)3年(23P)であり、3年生の割合が高めでした。学習指導や家庭学習の支援・指導が課題です。

・安全・人権・相談体制に関わる設問(例:『困ったときに先生方がすぐに話を聞いて対応してくれる』『事故にあわないように気をつけて生活している』)は、概ね高い水準を維持しています。

多くの項目で生徒の肯定的評価が高い現状に満足することなく、課題を明確にして、引き続き、学校教育目標の実現に向けて努めてまいります。

文責 校長 坂野峰子